



さくらもり 北の桜守

2018年/日本/上映時間:2時間6分 ©2018「北の桜守」制作委員会
 配給:東映 監督:滝田洋二郎 出演:吉永小百合/堺 雅人/篠原涼子

1945年、南樺太に一輪の桜が咲いた。やっと咲いたその花は、江運てつたち家族にとって希望の花のはずだった…。その年の8月、ソ連軍の侵攻が起こる。てつは息子二人と共に樺太を脱出。決死の思いで北海道の網走へと辿り着く。そんな満身創痍の親子を待っていたのは想像を絶する過酷な生活だった。意識を失うほどの厳しい寒さと飢餓、その中を親子は懸命に生き抜くのだった。1971年、成長した次男の修二郎は米国で成功し、日本初のホットドックストアの日本社長として帰国。15年ぶりに網走を訪れた。そこには長男の姿はなく、一人、夫を待ち続けながら慎ましい生活を送る年老いたてつの姿があった……。修二郎はてつを札幌へと連れ帰り、面倒をみる決意をする。

息子夫婦と暮らし始めたてつだったが、薪を使い米を炊き、近所から苦情を受けたり、金を払わず八百屋から葱を持ち去ろうとするなど、徐々に不可解な行動が目立つようになる。年老いたてつは、戦禍によるPTSDの後遺症に陥っていた。そして、てつ自身もその変化を自覚していく…。

そんなある日、てつが突然、姿を消す。立派になった修二郎に迷惑をかけたくないと思い、一人、網走に戻ろうとしたのだ。だが、網走の住宅はすでに取り壊されていた。帰る場所を失ったてつ。てつのために一緒に寄り添いたいと思う修二郎。二人は、北海道の大地を巡る過去への道行を始める。その旅は、親子の抱える禁断の記憶の扉を開けてしまうのだった。

【と き】 2019年 12月5日(木)
 午前の部:10時～ 午後の部:13時30分～

【と ころ】 須磨区民センター 大ホール

【チケット販売所】 須磨区民センター

【問い合わせ先】 ☎078-735-7641
 (公財)神戸市民文化振興財団 須磨区民センター
 神戸市須磨区中島町1-2-3
 JR「鷹取」駅北西徒歩10分、JR「須磨海浜公園駅」駅北東徒歩10分、
 山陽電車「東須磨」駅南西徒歩10分

【共 催】 OS株式会社、OSシネブラザーズ株式会社

販売券種 (午前・午後各)	前売券金額	当日券金額
一般以下一律	800円	1,000円
友の会・講座受講生	700円	1,000円

※公演中止・延期以外のキャンセル・変更は致しません。
 ※やむを得ず本上映会が中止になった場合でも、旅費等の補償は致しかねますので、あらかじめご了承下さい。